

密集地・狭小地で活躍、運転席後方の“はみ出し”が少ない後方小旋回機

2.3トンのミニショベル『TB325R』を発売

小型建設機械を開発・製造・販売する株式会社竹内製作所(本社/長野県埴科郡坂城町、代表取締役社長/竹内敏也)は、ミニショベルの新製品『TB325R』を2021年2月より販売開始しますので、お知らせいたします。

当社が提供する小型建設機械は、衣食住の「住」に深く関わり、街づくりとそのメンテナンスに欠くことのできない製品として、毎日の暮らしを支えています。なかでも当社製品は、その掘削力のみならず、優れた耐久性と安定性、なめらかで直感的な操作性、長時間でも疲れにくい快適性や居住性などを強みとして、お客様の信認を得ております。

今回発表する『TB325R』は、運転席後方の“はみ出し”が少ない後方小旋回機です。狭小地や密集地でも、死角となる後方での接触事故を気にすることなく、オペレーターは存分にショベルを運転することができます。また、高い市場評価を得ている既存機種『TB225』をベースに開発され、確かな販売実績に裏付けられた利便性、信頼性を継承しました。さらに本機は、従来の「TB200シリーズ」から進化した「TB300シリーズ」の新世代製品であり、洗練された内外装デザイン、安全・安心・パワフルといった機能面の強化も果たしました。



○ 『TB325R』の主な特長

(1) 後方小旋回機としては抜群の安定性

標準機とは重心が構造的に異なる後方小旋回機は、重量物を持ち上げる際の安定性に欠けるのが一般的です。そこで、『TB325R』の開発では、部品レイアウトを何度も見直し、重心を最適化することで、後方小旋回機としては抜群の安定性を確保しました。

(2) 欧州の普通自動車免許で牽引・搬送が可能なコンパクトサイズ

工事現場へは、欧州 B ライセンス(普通自動車免許に相当)で牽引して搬送することができます。大型トラックも大型免許も不要です。

(3) ワンクラス上の居住空間

既存機種『TB225』に比べ、6%広いキャビンを実現しました。長時間作業でも疲れにくく、快適に運転することができます。

(4) クラス屈指の高出力エンジンを搭載

掘削力、駆動力の向上により、一段とパワフルにご使用いただけます。

(5) クラス随一のメンテナンス性

メンテナンスのしやすさに徹底的にこだわり、エンジン、油圧機器、バッテリー等の配置を最適化しました。

(6) TFM(Takeuchi Fleet Management)を搭載 ※オプション

製品の稼働情報、位置情報、メンテナンス履歴などを遠隔監視し、故障はもちろん、万一の盗難時に即応できます。



上部体を90度回転させた状態
(運転席後方の“はみ出し”が少ない)

◎ お問い合わせ先

株式会社竹内製作所 経営管理部 経営企画課 阪井 大志
〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平 205 TEL:0268-81-1200

以上